



発行 令和4年7月15日

第 135 号

編集 ときわ阿賀野支部広報委員会

題字 元支部長 小泉豊信 氏

印刷 阿部印刷株式会社



「初夏のじゅんさい池公園」
 (写真提供 神山小学校 小島 孝夫)



支部長からの提言

「信頼」「研修」「輝き」

支部長 伊藤 浩

4月文書決議で承認を得たように、活動の重点を「信頼」「研修」「輝き」としました。私がこの重点にしたのは、会員の皆さん一人一人が子どもたちの前で、輝きを放って欲しいという強い思いからです。輝きを放つ姿とはどんな姿なのでしょう。例えば、しっかり準備をして自信に満ちあふれた姿、試行錯誤をしながらも、こんな授業をしたら子どもたちが目を輝かせて取り組んでくれるのではないかとワクワクしながら授業に取り組んでいる姿、部活動で時間を忘れて指導している姿。何れも輝いている姿となります。他にも、まだまだいろいろな輝く姿があるでしょう。そのように輝く姿を見たり、輝く姿で語ったりしてくれる先生が目の前にいたら、子どもたちが輝かないわけがありません。子どもたちはどこまでも、素直な心、眼差しで私たち教員を見ています。その視線に、そしてその思いに私たち教員が応えられる力量をもっているのかが常に問われるのが学級

であり、学校です。未来を生き抜き、自己実現をして、輝きを放つ子どもたちを育てるのが私たちの仕事です。それを思うごとに私たち教員はとても尊い仕事であると感じます。阿賀野支部の会員一人一人が自己実現を目指し、子どもたちの前で輝きを放って欲しいのです。今はまだ輝きが小さい人も、すでに大きな輝きを放っている人も今の自分より良くなって子どもたちの前に立ちたいと思った時から、輝き、さらに輝いていくものだと思います。我がときわ会は、もっと自分の力量を上げたい、もっと子どもたちのために力を付けたいという高い志を持った会員の集まりであることが誇りです。研修を積み重ねることによって信頼を得ていきます。

研修を積みたいと考えたら、すぐに始められるセレクト研修が今年度から始まりました。自分を高めたいと思った人だけが輝いていきます。ぜひときわ会を使ってください。